

平成23年度みどりのカーテンコンテスト審査結果報告書

平成23年12月

青梅市環境政策課

事業概要

青梅市では、地球温暖化防止対策の一環として、平成21年度からみどりのカーテン育成モニター事業を開始しました。

市内ではモニター参加者以外にも、独自でみどりのカーテンを育成する世帯が目に見えて増えてきました。

そこで、青梅市、青梅ガス株式会社、西東京農業協同組合の三者による共催事業として、「みどりのカーテンコンテスト」を開催しました。

募集対象及び条件

- ・青梅市内で今年の夏、日差しを遮る目的でみどりのカーテンを育成している一般家庭。
- ・育成する植物の種類は自由。
- ・みどりのカーテンの幅と高さは1.8メートル×1.8メートル程度以上であること。

募集期間 平成23年9月1日（木）から9月30日（金）まで

応募者数 57件の応募がありました。

審査

10月18日（火）、市役所会議室において、青梅市と西東京農業協同組合の職員で応募用紙と添付写真を資料に書類審査を行い、各賞を決定しました。受賞者は別紙のとおりです。

表彰

10月29日（土）、青梅ガス株式会社本社において表彰式を行い、受賞者に賞状、副賞が授与されました。また、西東京農協・営農指導員の深澤氏から審査講評が行われました。

審査結果・入賞作品一覧

最優秀賞（青梅市長賞） 坂井博さん



取組 2 年目
ゴーヤ 4 株、苗、地面に直植え
南側 1 面、幅 3.3m×高さ 4.8m
育成開始 5 月 16 日～
写真撮影 8 月 16 日

青梅ガス株式会社賞（最優秀賞と同等） 平岡由美子さん



取組 1 年目
ゴーヤ 4 株、苗、
鉢植え、土の量 600
南側 1 面、幅 1.8m×高さ 3 m
育成開始 5 月上旬～
写真撮影 7 月 18 日

西東京農業協同組合賞（最優秀賞と同等） 神山のぶ子さん



取組 1 年目
ゴーヤ 1 株、苗、
鉢植え、土の量 400
南側 1 面、幅 5.6m×高さ 2 m
育成開始 6 月 4 日～
写真撮影 8 月 28 日

優秀賞 榎戸啓介さん



取組 1 年目
ゴーヤ 6 株、苗、
鉢植え、土の量 9 0 0
南側 1 面、幅 2.4m×高さ 2.4m
育成開始 6 月上旬～
写真撮影 8 月 1 0 日

優秀賞 鹿島孝房さん



取組 2 年目
ゴーヤ 2 株、飾りカボチャ 3 株、
アサガオ 2 株、種、
鉢植え、土の量 3 0 0、
西側 1 面、幅 10m×高さ 2.5m
育成開始 6 月上旬～
写真撮影 9 月 3 日

優秀賞 三上隆男さん



取組 1 年目
ゴーヤ 8 株、種 3 株、苗 5 株、
鉢植え、土の量 4 8 0、
南側 1 面、幅 3.8m×高さ 4.1m
育成開始 6 月 1 7 日～
写真撮影 8 月 1 5 日

佳作 今井美智子さん



取組 1 年目
ゴーヤ 9 株、種、
鉢植え、土の量 400
東側 1 面、幅 2 m × 高さ 2 m
育成開始 7 月上旬～
写真撮影 8 月

佳作 長谷川雅信さん



取組 2 年目
ゴーヤ 21 株、種 19 株、苗 2 株、
地面に直植え
東南 2 面、幅 3 m × 高さ 4.7 m と
幅 2.7 m × 高さ 2.7 m
南西側 1 面、幅 1.8 m × 高さ 4.1 m
育成開始 5 月中旬～
写真撮影 8 月 25 日

佳作 浜田尚子さん



取組 3 年目
ゴーヤ 6 株、苗、
鉢植え、土の量約 2200
南側 1 面、幅 2.1 m × 高さ 2.1 m
育成開始 5 月 12 日～
写真撮影 7 月 30 日

佳作 福井陽子さん



取組 2 年目
ゴーヤ 4 株、苗、地面に直植え
南側 1 面、幅 3m×高さ 5m
育成開始 5 月 5 日～
写真撮影 7 月 23 日

佳作 藤井和雄さん



取組 2 年目
ゴーヤ 4 株、アサガオ 10 株、
苗、地面に直植え
南側 1 面、幅 3.6m×高さ 3.1m
育成開始 5 月中旬～
写真撮影 8 月 25 日

奨励賞 伊藤真理子さん



取組 1 年目
ゴーヤ 1 株、苗、
鉢植え、土の量 500
南側 1 面、幅 1.8m×高さ 3m
育成開始 5 月 15 日～
写真撮影 9 月 18 日

参加者の応募内容について（応募用紙から集計・抜粋）

◆取組年数

1年目（26件）、2年目（10件）、3年目（10件）、
4年目（5件）、5年目以上（6件）

◆育成植物

ゴーヤ（51件）、アサガオ（10件）、ヘチマ（4件）、
キュウリ（3件）、フウセンカズラ（2件）、インゲン（2件）、
（以下各1件）ハヤトウリ、カロライナジャスミン、ユウガオ、
飾りカボチャ、ポリゴヌム・オーベルティエ（ナツユキカズラ）、
ミニトマト、ヒマワリ、ブドウ、アケビ

◆植栽方法

地面に直植え（31件）、鉢またはプランター（24件）、
両方（4件）

◆育成開始の状態

苗から（35件）、種から（18件）、苗と種の両方（2件）

◆効果について

冷房設定温度が下がった（14件）
例年より涼しく感じた（40件）
冷房機器を使う機会が減った（33件）
上記以外の効果（一部抜粋）

遮光になった、風雨を緩和した、外から目隠しができた、窓を
開放して通気ができた、緑に癒された、育成を楽しんだ、食育と
して役立った、電気使用量が減少した、良い香りがした、蒸し暑
さを防いだ等

◆育成の工夫（一部抜粋）

*種の育成

- ・早めに種まきと定植をした
- ・種の下に水苔を敷いた

- ・東京都温暖化防止プロジェクトの種を発芽させた
 - ・昨年取れたゴーヤの種を小ポットに播いて発芽後葉が 2~3 枚になった所で各ポットにて元気の良い株以外を取り除き植え付けた
- * 土づくり
- ・底に赤玉土を入れて培養土で育てた
 - ・石灰で土壌改良した
 - ・腐葉土を入れた
 - ・培養土で育てた
 - ・培養土・腐葉土・赤玉土・鹿沼土・砂で水はけを良くした
- * 苗の植え方
- ・苗がのびのび育つように間隔をとって植えた
 - ・植付け時にポットの苗から土がはがれないように気を付けた
- * 設置
- ・ネットがたるまないようにしっかり張った
 - ・鉄パイプを井型に組み立ててネットを張った
 - ・2重にネットを張った
 - ・強風に耐えられるようにネットの上下を固定した
 - ・集合住宅なので伸縮タイプの支柱を使用した
 - ・よしずを併用した
 - ・支柱の固定とネットを張る部分に電気配線固定に使うペテックを利用した
 - ・ネットが小さかったのでビニールひもを面の3分の2程使った
 - ・風通しを良くするためカーテンと家との距離を十分に確保した
- * つるの誘引
- ・本葉が10枚程出た頃に親蔓の先端を切った
 - ・紐でつるを固定した、洗濯バサミを使った
 - ・横に広がるように縦に伸びるつるを切った
 - ・屋根の下に導いて屋根からの暑さを防いだ
 - ・先端部をこまめに剪定して枯れ上りを防止した
- * 水やり

- ・朝夕2回、土の表面が乾いたらたっぷりあげた
- ・水はけを良くした
- ・米のとき汁を与えた
- ・雨水を貯めて使い、水道使用量をおさえた

* 施肥

- ・定期的な追肥（週、10日、2週間毎に1回など様々）
- ・各種肥料を使用（化成肥料、液肥、牛糞肥料、生ごみ堆肥、堆肥と有機ペレット肥料のミックス）

* 根元の対策

- ・上に藁を敷き、周りに寒冷紗を巻いて熱を防いだ
- ・途中で根が焼けないように土を入れた

* 防虫

- ・消毒はせず害虫は手で取った
- ・ハーブの匂いが害虫よけになった

* 実について（ゴーヤ）

- ・葉を茂らせるために実は早く摘み取った
- ・緑を長く保つため収穫を早くした
- ・人工授粉でたくさん実った
- ・観賞用ゴーヤでなく食用を植えた。

さいごに

今年初めて行った企画に対し、予想外に多くの市民の方に御参加いただくことができました。

震災後で、時期的に節電に対する意識の高まりの影響もあったかもしれませんが、これからも、夏の暑さを楽しみに置き換える一つの方法として、みどりのカーテンが広まり、継続していくことを願います。

参加世帯の皆様、みどりのカーテン育成を見守り、応援して下さった周囲の皆様に感謝いたします。